

巻末 調査票



# 長崎県県政世論調査票



## ～調査へのご協力をお願い～

### 【調査の目的】

この調査は、県の政策に対する県民皆様の満足度や日常生活、意識変化などを定期的に把握し、県政運営の基礎資料とするために実施するものです。

皆様におかれましては、お忙しい中、大変お手数ではございますが、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

令和3年9月

長崎県総務部県民センター

### 【回答者の選び方及び個人情報（プライバシー）の保護】

- (1) 回答をお願いする方は、県内在住の満18歳以上の方の中から、無作為に3,000人を選ばさせていただきました。突然のお願いで申し訳ございませんが、ご協力いただきますようお願いいたします。
- (2) 回答は、無記名式です。お名前やご住所を記入いただく必要はございません。
- (3) この調査のため使用した回答者の住所、氏名及びその他の個人情報については、「長崎県個人情報保護条例」により、他の目的への利用が厳しく禁止され厳重に保護されます。回答は全て統計的に処理し、お名前や個別の回答が公表されることは一切ございません。

### 【記入上のごお願い】

- (1) この調査票の回答は、お送りした封筒に書かれてあるあて名のご本人が行ってください。（※お体が不自由で直筆が難しい場合は、代筆でも構いません。）
- (2) お答えは、当てはまる回答の番号または記号に○印をつけてください。質問の中には、直接文章でご記入いただくものもございます。
- (3) ご回答いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要です）に入れて、**令和3年10月4日（月）まで**に郵便ポストにご投函ください。
- (4) 調査内容について、ご不明な点がございましたら、県民センター担当者までお問い合わせください。

【QRコード】

【URL】



<https://00m.in/B1c0P>

※インターネットでの回答も可能です。

本調査票・インターネットいずれかでご回答ください

お問  
い  
合  
わ  
せ  
先

長崎県総務部県民センター  
調査担当：松尾（まつお）

TEL:095-824-1111(内線)3441  
095-894-3441(直通)

※この調査は、一般社団法人長崎交流センターが長崎県からの受託により実施いたします。調査票の回収先も一般社団法人長崎交流センターとなります。

◎はじめに、あなたご自身のことについてお尋ねします。

**問 A** あなたのお住まいはどちらですか。(〇は1つ)

- |         |          |           |
|---------|----------|-----------|
| 1. 長崎市  | 8. 対馬市   | 15. 時津町   |
| 2. 佐世保市 | 9. 杵岐市   | 16. 東彼杵町  |
| 3. 島原市  | 10. 五島市  | 17. 川棚町   |
| 4. 諫早市  | 11. 西海市  | 18. 波佐見町  |
| 5. 大村市  | 12. 雲仙市  | 19. 小値賀町  |
| 6. 平戸市  | 13. 南島原市 | 20. 佐々町   |
| 7. 松浦市  | 14. 長与町  | 21. 新上五島町 |

**問 B** あなたの出身地はどちらですか。(〇は1つ)

- |              |           |       |
|--------------|-----------|-------|
| 1. 現在お住まいの市町 | 2. 県内の他市町 | 3. 県外 |
|--------------|-----------|-------|

**問 C** 長崎県内での居住年数(通算)をお答えください。(〇は1つ)

- |               |                |          |
|---------------|----------------|----------|
| 1. 5年未満       | 3. 10年以上~20年未満 | 5. 30年以上 |
| 2. 5年以上~10年未満 | 4. 20年以上~30年未満 |          |

**問 D** あなたの性別をお答えください。(〇は1つ)

- |      |      |         |
|------|------|---------|
| 1. 男 | 2. 女 | 3. 答えない |
|------|------|---------|

**問 E** あなたの年齢をお答えください。(〇は1つ)

- |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|
| 1. 20歳未満  | 4. 40~49歳 | 7. 70~79歳 |
| 2. 20~29歳 | 5. 50~59歳 | 8. 80歳以上  |
| 3. 30~39歳 | 6. 60~69歳 |           |

問 F

あなたの家族形態をお答えください。(〇は1つ)

- |            |                      |        |
|------------|----------------------|--------|
| 1. 単身世帯    | 3. 二世帯世帯 (親と子ども)     | 5. その他 |
| 2. 夫婦のみの世帯 | 4. 三世帯世帯 (祖父母・親・子ども) |        |

問 G

あなたの職業をお答えください。(〇は1つ)

- |                    |            |
|--------------------|------------|
| 1. 自営業主            | 6. 学生      |
| 2. 家族従事者           | 7. 専業主婦・主夫 |
| 3. 会社・団体の役員        | 8. 無職      |
| 4. 正規の従業員・職員       | 9. その他 ( ) |
| 5. パート・アルバイト・派遣・嘱託 |            |



1～5を選んだ方は、従事している業種をお答えください。(〇は1つ)

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 1. 農林業       | 7. その他サービス業   |
| 2. 水産業       | 8. 医療・介護・福祉関係 |
| 3. 建設・土木業    | 9. 情報通信業      |
| 4. 製造業       | 10. 教員・塾の講師   |
| 5. 卸売・小売業    | 11. 公務員       |
| 6. 宿泊・飲食サービス | 12. その他 ( )   |

# 日常生活について

◎ここからは、各設問についてお答えください。

問 1

日常生活についての満足度についてお聞きします。  
(それぞれ該当するものに○を1つ)

	満足度 (それぞれ○をつけてください)				
	満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満
1 住んでいる家 (住宅)	5	4	3	2	1
2 自分および家族の健康	5	4	3	2	1
3 子育て	5	4	3	2	1
4 子供の教育	5	4	3	2	1
5 今の仕事の内容	5	4	3	2	1
6 収入	5	4	3	2	1
7 老後・将来の生活設計	5	4	3	2	1
8 娯楽・レジャー	5	4	3	2	1
9 教養・文化活動	5	4	3	2	1
10 交際・人間関係	5	4	3	2	1
11 ボランティア活動への参加	5	4	3	2	1
12 日常使う道路	5	4	3	2	1
問 2 現在の日常生活の総合的満足度	5	4	3	2	1

問 3

あなたの日常生活についてお聞きします。

3-1 現在1番優先していることは何ですか。(〇は1つ)

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 仕事(学生の場合は学習) | 6. ボランティア活動    |
| 2. 子育て          | 7. 地域活動        |
| 3. 家族サービス       | 8. 友人・知人との付き合い |
| 4. 介護           | 9. 生涯学習        |
| 5. 趣味           | 10. その他( )     |

3-2 今後の希望として、1番優先したいことは何ですか。(〇は1つ)

- |                 |                |
|-----------------|----------------|
| 1. 仕事(学生の場合は学習) | 6. ボランティア活動    |
| 2. 子育て          | 7. 地域活動        |
| 3. 家族サービス       | 8. 友人・知人との付き合い |
| 4. 介護           | 9. 生涯学習        |
| 5. 趣味           | 10. その他( )     |

3-3 あなたが希望する働き方はどのような形態ですか。(〇は1つ)

- |                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1. 残業もあるフルタイムの仕事       | 5. 家事・育児・介護等に専念したい |
| 2. フルタイムだが残業のない仕事      | 6. 働きたくない          |
| 3. フルタイムではない短時間の仕事     | 7. その他( )          |
| 4. 自由な時間にできる仕事、家でできる仕事 |                    |



# 県政全般について

問 4

あなたが考える各項目の評価を5.満足⇔1.不満の中から選んで1つ0をつけてください。

	【分野】	【取組の内容】	満足度				
			満足	やや満足	普通	やや不満	不満
1	子どもや子育ての支援	地域ぐるみでの支援体制、保育の充実、子育て相談、子どもの健全育成など	5	4	3	2	1
2	教育の充実	学力向上、命の大切さなどの道徳教育 など	5	4	3	2	1
3	保健医療介護の充実	医療体制・施設の充実、健康づくりの支援、各種サービスの充実 など	5	4	3	2	1
4	福祉の充実	高齢者や障害者、その他支援を必要とする人が安心して暮らせる環境づくり など	5	4	3	2	1
5	人にやさしい社会づくり	男女共同参画、バリアフリー <sup>*1</sup> 、人権教育・啓発、消費生活の安全・安心、NPO <sup>*2</sup> 、ボランティア など	5	4	3	2	1
6	人口減少対策	若者の県内就職、結婚支援、新産業の創出（AI、IoT など）、移住促進（UIJ ターン） など	5	4	3	2	1
7	将来を担う人材育成	地域を支えるリーダーの育成、各産業の人材育成 など	5	4	3	2	1
8	物産の振興	農林水産品等のブランド化、県産品の販路拡大など	5	4	3	2	1
9	農林水産業の振興	農林水産業の生産性・収益性の向上、農地・森林などの整備、漁港・漁場の整備 など	5	4	3	2	1
10	商工業の振興	県内企業の支援、企業誘致、起業・創業 <sup>*3</sup> 支援、商店街の活性化 など	5	4	3	2	1
11	雇用対策	企業誘致等による雇用の拡大、就職情報の提供、職業訓練 など	5	4	3	2	1
12	観光の振興	歴史文化、自然、食などを活かした観光地づくり、受入態勢の整備、PR 強化 など	5	4	3	2	1
13	景観まちづくり	景観まちづくりの推進、自然景観・文化的景観の保全・創出など	5	4	3	2	1
14	国際交流の推進	海外との友好交流、被爆県としての国際貢献・平和貢献 など	5	4	3	2	1
15	海外活力の取り込み	海外からの観光客誘致、国際航空路線の強化、海外への県産品の輸出促進、企業の海外展開支援、地域で活躍する国際人材の育成・活用など	5	4	3	2	1
16	地域住民主体の地域づくり	地域コミュニティ <sup>*4</sup> の活性化、交流人口の拡大、UIJ ターン <sup>*5</sup> の促進など	5	4	3	2	1
17	文化・芸術の振興	文化に触れる機会の充実、伝統文化・芸能の継承 など	5	4	3	2	1
18	スポーツの振興	スポーツに親しめる地域の環境づくり など	5	4	3	2	1



19	防災対策	自然災害の防止、建築物の耐震化、防災都市づくり など	5	4	3	2	1
20	安全な暮らしづくり	犯罪防止、治安対策、食の安全・安心 など	5	4	3	2	1
21	環境対策	地球温暖化防止、水質の保全、自然公園の整備、ごみ対策 など	5	4	3	2	1
22	公共交通機関の充実	新幹線やJR 在来線、バス、航路、航空路線の充実 など	5	4	3	2	1
23	公共施設の整備	道路、公園、港湾、河川、ダムなどの公共施設の整備、補修 など	5	4	3	2	1
24	居住地における情報通信環境（通信速度）	情報通信基盤整備、AI、IoT、ビッグデータ <sup>※6</sup> など ICT の利活用 など	5	4	3	2	1

※1：バリアフリー

障害者や高齢者の生活に不便な障害を取り除こうという考え方。道や床の段差をなくしたり、電卓や電話のボタンなどに印を付けたりするのがその例。

※2：NPO

政府や企業などではできない社会的問題に、非営利で取り組む民間団体。

※3：起業・創業

新しく事業をはじめること。

※4：地域コミュニティ

日常生活のふれあいや協働の活動、共通の経験を通して生み出されるお互いのつながりや信頼関係を築きながら、自分たちが住んでいる地域をみんなの力で自主的に住みよくしていく地域社会。

※5：U I Jターン

Uターン・・・その土地の出身者が都会から戻って就職、居住を行うこと。

Iターン・・・都会から地方への就職、居住を行うこと。

Jターン・・・生まれ育った故郷から進学や就職で都会に移住した後、故郷に近い地方都市に移住すること。

※6：ビッグデータ

スマートフォン等を通じた位置情報や行動履歴、インターネットやテレビでの視聴・消費行動等に関する情報、また小型化したセンサー等から得られる膨大なデータのこと

問 5

あなたは、今後、県がどのような分野に力を入れていくべきだと思いますか。  
(問4の1～24の中から5つまで選んで回答欄に数字を記入してください)

回答欄					
-----	--	--	--	--	--

問 6

県の政策の総合的な満足度をお聞かせください。

(問4の1～24の分野の総合評価) 5.満足⇔1.不満の中から選んで1つ0をつけてください。

満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
5	4	3	2	1

## 防災対策について

問 7 あなたが、地震や風水害などの自然災害に備えて、ご自宅で行っていることは何ですか。(〇はいくつでも)

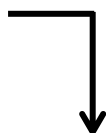
1. 学校や公園など身近な避難場所を確認している
2. 非常時持ち出し品(懐中電灯、ラジオ、衣類など)を準備している
3. 消火器などの消火設備を準備している
4. 非常食や飲料水を準備している
5. 家族との連絡方法や集合場所を決めている
6. 地域の防災訓練に参加している
7. 家具類を固定している
8. 住宅の耐震改修工事などを行っている
9. 特に備えはしていない
10. その他( )

問 8 あなたが、多発する自然災害から、自らの命を守る(自助)力を高めるために、身に付けたいことは何ですか(〇は2つまで)

1. 防災に関する法律や制度
2. 過去の災害例や教訓
3. 避難場所における感染症対策
4. 防災情報を入手する手段
5. 日頃から備えておくべき備蓄品の知識
6. その他( )

問 9 あなたは消防団に入ってほしいと言われたらどうしますか。(〇は1つ)

1. 入る
2. すでに入っている
3. 入らない



9-1 「3.入らない」を選んだ方はその理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

1. 体力がない
2. 職業・学業・家事・育児との両立が困難
3. 男性の役割である
4. 活動内容がよく分からない
5. 自分のために使える時間が欲しい
6. 危険である
7. 訓練に参加するのが面倒
8. 消防署の仕事である
9. 待遇に不満がある
10. 入り方が分からない
11. その他( )





問 16

県では内部障害や難病等のため、外見からは分からなくても援助や配慮が必要な方が周囲に知らせるための「ヘルプマーク」や「ヘルプカード」の普及に取り組んでいます。あなたは、「ヘルプマーク」を知っていますか。(〇は1つ)

1. よく知っている
2. 聞いたことはあるが内容は知らない
3. 知らない



問 17

あなたは、性的少数者に関し、次の言葉についてどの程度ご存知ですか。(各〇は1つ)

	聞いたことがある (意味も知っている)	聞いたことがある (意味は知らない)	聞いたことがない
LGBT	1	2	3
アライ	1	2	3

問 18

あなたは、性的少数者への差別をなくすために大切な取り組みは何だと思えますか。(〇は2つまで)

- |  |  |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 周知・啓発イベント</li> <li>2. 相談窓口の設置</li> <li>3. 職場での研修</li> <li>4. 法律や条例の制定</li> <li>5. 同性パートナーへの福利厚生</li> </ol> | <ol style="list-style-type: none"> <li>6. 医療機関の整備</li> <li>7. 学校教育</li> <li>8. トイレなどの生活環境の整備</li> <li>9. その他 ( )</li> <li>10. 取り組む必要はない</li> </ol> |
|--|--|



## 健康づくりについて

問 19 あなたは、現在、健康上の理由で日常生活に何らかの影響がありますか。  
(○は1つ)

1. 全くない
2. 多少あるが気にならない
3. 少々影響がある
4. 大いに影響がある

問 20 あなたは、普段から健康の維持・増進のために何か行っていますか。  
(○はいくつでも)

1. バランスの取れた食事
2. 定期的な運動・スポーツ
3. 定期的な健康診断
4. 定期的な歯科検診
5. 意識的な休養
6. その他 ( )
7. 何もやっていない



問 21 あなたは、何をきっかけに(何がきっかけであれば)、健康の維持・増進のための活動を行なっていますか(行いますか)。(○はいくつでも)

1. 病気やけがをした
2. 健康診断、がん検診等の結果
3. 家族や同僚、友人からの勧め
4. テレビや広告雑誌を見て
5. コロナ禍で自宅等にいる時間が増えたため
6. 健康にかかるインセンティブ制度があるため  
(歩数計や健康診断等でポイントが貯まり、景品等と交換が可能な制度)
7. 楽しく健康になれるスマートフォンのアプリがあるため
8. その他 ( )
9. 特にきっかけはない

問 22 あなたは、ながさき3MYチャレンジ※を知っていますか。(○は1つ)

1. よく知っている
2. 聞いたことはあるが内容は知らない
3. 知らない

※3MYチャレンジ  
毎年一回、検診受けて  
毎日ニコニコ9000歩  
毎日三回、野菜を食べて  
よーし みんなで健康長寿!

## 環境について

問 23 あなたは、地球温暖化対策である「緩和策」や「適応策」についてどの程度知っていますか。(〇は1つ)

1. よく知っている
2. 多少は知っている (聞いたことはある)
3. 知らない



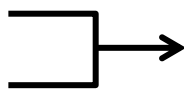
問 24 国は「2035年までに新車販売で電動車 100%を実現」という方針を示していますが、あなたは、5年以内に電動自動車等※の購入を考えていますか。(〇は1つ)

※電動自動車等とは、電気自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車、燃料電池自動車のこと。

1. 購入を考えている (購入している)
2. 購入は考えていない
3. 補助金次第では購入を考える

問 25 あなたは、「4R (よんアール・フォーアール) ※」を知っていますか。(〇は1つ)

1. よく理解している
2. だいたい知っている
3. 内容は知らないが言葉は知っている
4. まったく知らない



普段行っていることをお答えください。  
(〇はいくつでも)

1. 必要ない物は買わない、もらわない
2. 買い物にはマイバッグを持参する
3. 詰め替え用の製品を選ぶ
4. いらなくなった物を譲り合う
5. ごみを正しく分別する
6. 再生して作られた製品を利用する
7. その他 ( )

※4R (よんアール・フォーアール)  
Refuse (リフューズ): 持ち込まないように断る  
Reduce (リデュース): 減らす  
Reuse (リユース): 再使用する  
Recycle (リサイクル): 新しいものに作りかえて再生利用する

問 26 あなたは、「食品ロス※」を知っていますか。(〇は1つ)

1. よく理解している
2. だいたい知っている
3. 内容は知らないが言葉は知っている
4. まったく知らない



普段行っていることをお答えください。  
(〇はいくつでも)

1. 食べきれない食品を買いすぎない
2. 食べられる分だけ調理する
3. 余った食材を調理して使い切る
4. 食べきれなかった食材を冷凍などをして保存する
5. 外食時は食べきれる量を注文する
6. 買いすぎた食品や余った贈答品はフードドライブなどへ寄付する
7. その他 ( )

※食品ロス  
本来食べられるにもかかわらず捨てられる食品



## 県内就職対策、県外サービスについて

問 27 就職する時に県内を選択する若者を増やすためにはどうしたらいいと思いますか。(最も必要なものから順番に最大3つまで)

1. 県内企業の給与や賞与等の処遇改善
2. 県内企業の福利厚生の改善(休日の増加や家賃補助など)
3. 県内企業の情報や、県内就職の魅力やメリットなどの情報発信の強化
4. 小・中・高校生に対して長崎県の魅力などを伝える取組み
5. 県内就職者への学びの支援  
(働きながら大学院や専門学校等での受講等キャリアアップの支援)
6. 大手企業の誘致
7. 起業・創業支援制度の充実
8. Uターン就職支援の強化
9. 県内就職者への奨学金返済支援(日本学生支援機構等の奨学金返済支援)
10. 都会のような遊び場(映画館・総合遊技場・大規模ショッピングモールなど)
11. 高速道路、公共交通機関などの整備
12. その他( )

回答欄	1番目	2番目	3番目



問 28 あなたは、県内で十分にサービスを受けることができないため、県外でサービスの提供を受けていますか。(〇は1つ)

1. いいえ
2. はい →

- |              |                 |
|--------------|-----------------|
| 1. 野球観戦      | 7. 教育サービス       |
| 2. サッカー観戦    | 8. 飲食サービス       |
| 3. その他スポーツ観戦 | 9. 小売サービス(買い物)  |
| 4. 観劇(映画等含む) | 10. 運動施設(スケート等) |
| 5. 医療サービス    | 11. その他         |
| 6. 美容サービス    | ( )             |
- ※〇はいくつでも



# 有機農産物について

**問 29** あなたは、日頃利用する農産物が「有機農産物」であることに興味がありますか。(〇は1つ)

- 1. 大いに興味がある
- 2. やや興味がある
- 3. あまり興味がない
- 4. 全く興味がない

**問 30** あなたは、「有機農産物」にたいしてどのようなイメージがありますか。(〇はいくつでも)

- 1. 安心安全
- 2. 健康に良い
- 3. 環境に良い
- 4. おいしい
- 5. 生き物が豊か



**問 31** あなたは、「有機農産物」を購入していますか。(〇は1つ)

- 1. 日常的に購入している
- 2. たまに購入している
- 3. 購入していない
- 4. わからない

どこで購入していますか。  
(〇はいくつでも)

1.スーパーマーケット	2.直売所・朝市	3.生協等の共同購入
4.八百屋	5.自然食品専門店	6.デパート
7.インターネット販売	8.ディスカウントショップ	9.コンビニ
10.その他( )	11.わからない	

どのような「有機食品」を購入していますか(〇はいくつでも)

1.米	2.野菜	3.お茶	4.畜産物(肉類)	5.畜産物(乳製品)	6.キノコ類
7.豆類(大豆等)	8.雑穀類	9.加工食品			
10.その他( )	11.わからない				

**問 32** あなたが、「有機農産物」を購入するにあたって、困っていることは何ですか。(〇は1つ)

- 1.値段が高い(自分の予算と比較して)
- 2.品揃えが少ない
- 3.身近に購入場所がない
- 4.県内産の物が少ない
- 5.鮮度が良くない
- 6.その他( )
- 7.わからない

**問 33** あなたは、有機農業・農産物について、どのようにして情報を得ていますか(〇はいくつでも)

- 1.インターネット
- 2.SNS
- 3.口コミ
- 4.雑誌
- 5.その他( )

**問 34** あなたは、「有機農産物」の購入について、今後どのようにお考えですか。(〇は1つ)

- 1.増やしたい
- 2.現状維持
- 3.減らしたい
- 4.購入しない
- 5.わからない

## 県産品の利用について

問 35 あなたは、長崎県ブランド農産加工品「長崎四季畑」認証制度をご存知ですか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ



「はい」と回答した方は、実際に「長崎四季畑」の商品を購入したことがありますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ



購入したことがない理由は何ですか(〇はいくつでも)



長崎県認証農産加工品  
長崎四季畑

- 1.購入できるお店が分からない
- 2.認証された商品が分からない
- 3.県産の材料にこだわらない
- 4.その他( )

問 36 あなたは、長崎県産米(ひのひかり・にこまる・つや姫・なつほのか)を知っていますか。(〇は1つ)

1. はい
2. いいえ



「はい」と回答した方は、実際に「長崎県産米」を購入したことがありますか。(〇は1つ)

1. 購入したことがある
2. 購入したことはない



購入したことがない理由は何ですか(〇はいくつでも)



- 1.近隣商店に置いていない
- 2.値段が高い
- 3.他県産のものの方が美味しい
- 4.他県産のものの方が安い
- 5.あまりお米を食べない
- 6.その他( )

## 少子化・人口減少対策について

問 37

あなたは、夫婦の出生率が近年減っていないのに対し、未婚率の上昇が少子化の大きな要因となっていることを知っていますか。(〇は1つ)

1. 知っている
2. 知らなかった



問 38

県では、独身者の結婚の希望がかなう環境づくり(結婚支援)を行っていますが、あなたは、県の支援策として、何が有効だと思いますか。(〇は2つまで)

1. 婚活についての相談窓口
2. 登録制データマッチング「お見合いシステム」
3. 地域の仲人さんによるお相手探し
4. 婚活イベント
5. 異業種交流会
6. 独身男女のブラッシュアップセミナー
7. 独身男女の親同士のお見合い
8. カウンセラーなど専門家による引き合わせと、交際のサポート
9. 結婚支援策の周知、情報提供
10. その他( )



問 39

本県では、人口減少に歯止めをかけるために、様々な施策に取り組んでいます。本県が、今後、より強化すべきと思う取組は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 良質な働く場所の創出・確保(若者の雇用対策、企業誘致等)
2. 地域へ人を呼び込むための農林水産業の振興(担い手確保、集落対策等)
3. 結婚・出産・子育てのしやすい環境の整備
4. 魅力ある観光地づくりと国内外からの誘客の促進
5. 移住の促進やU・Iターンの情報発信と受入体制の整備
6. 市町が取り組む地域の魅力づくりへの支援
7. 健康長寿対策の推進と高齢者が生きがいを持てる環境の整備
8. 地域を支える拠点づくりや安心ネットワーク(見守り体制等)への支援
9. 道路等のインフラ整備や公共交通の充実
10. 長崎県の魅力発信やイメージアップとPRの強化
11. その他( )

## 地域コミュニティについて

問 40

お住まいの各地域で次のような団体が活動しています。あなたは、これらの活動に参加していますか。(〇はいくつでも)

1. 自治会
2. 社会福祉協議会の地区支部
3. 子ども会
4. 老人クラブ
5. 婦人会
6. PTA
7. 青少年育成協議会
8. ボランティア・NPO 等
9. まちづくり協議会 (地域運営組織)
10. 上記以外の団体に活動している (具体的に: \_\_\_\_\_ )
11. 個人、知人・仲間と活動している (具体的に: \_\_\_\_\_ )
12. 以前参加していたが、現在は参加していない \_\_\_\_\_
13. 参加していない \_\_\_\_\_



その理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- |                  |                        |
|------------------|------------------------|
| 1. これらの活動を知らないから | 5. 参加・協力するきっかけがつかめないから |
| 2. 時間がないから       | 6. 一緒に参加する仲間がいないから     |
| 3. 体力に自信がないから    | 7. 活動自体に興味がないから        |
| 4. 人間関係がわずらわしいから | 8. その他 ( _____ )       |

問 41

あなたは、どのような環境や条件があれば、地域の活動に参加しやすいと思いますか。(〇は3つまで)

1. 気軽に参加できる体制があれば (会員制にしない 等)
2. 好きな時間や参加頻度を選べれば
3. 活動内容の情報が十分にあれば
4. 参加の仕方がわかりやすければ (どこに申し込めばよいか 等)
5. 新しい人が参加しやすい雰囲気があれば
6. 知り合い同士で参加できれば
7. 活動のリーダーや役員にならなくてよければ
8. 本来の活動に関係ない会合等が少なければ
9. お金がかからなければ (会費や交通費 等)
10. 活動に対する多少のメリットがあれば (多少の報酬や特典 等)
11. やりがいにつながる工夫があれば (参加している団体や個人が表彰される 等)
12. どのような環境や条件が整っても参加したくない
13. その他 ( \_\_\_\_\_ )

問 42 あなたは、コロナに関する情報をどの媒体から得ていますか。  
(〇はいくつでも)

1. テレビ
2. 新聞
3. ラジオ
4. SNS (Twitter や LINE など)
5. 自治体 (県、市町) のホームページ
6. 政府 (国) のホームページ
7. その他 ( )

問 43 あなたが、自身のコロナ対策強化のきっかけとして重視することは何ですか。(〇は2つまで)

1. 感染者数の増加
2. 病床のひっ迫
3. 医療関係者からの呼びかけ
4. 死亡者・重傷者数の増加
5. 自治体 (県、市町) からの呼びかけ
6. 政府 (国) からの呼びかけ
7. 知人や著名人のコロナ感染
8. コロナ対策を強化したことはない
9. その他 ( )



## デジタル化の推進について

問

44

県民の豊かで質の高い生活を実現するために、ICT※を活用することが必要だと思うものは何ですか。（〇は3つまで）

1. 新型コロナウイルス感染拡大を防ぐ健康観察（管理）アプリの普及
2. 遠隔医療の推進
3. 高齢者等見守り支援強化
4. 子育てしやすい環境の整備
5. 介護職員の負担軽減等のための介護ロボットなどの導入
6. 防災や災害発生時の被害最小化のための情報発信
7. AI、IoTなどを活用した、生活の利便性や快適性の高いまちづくり
8. 離島・半島地域や過疎地における交通手段の充実・確保
9. 多様な分野におけるキャッシュレス決済の導入
10. 公共交通機関（バス、鉄道など）の経路検索や位置情報などの交通情報の提供
11. ストレスがなく利便性の高い移動（交通）サービスの実現
12. 児童生徒の情報活用能力の向上（1人1台端末の効果的な活用）
13. テレビ会議やインターネット配信による生涯学習講座の実施
14. マイナンバーカードを活用した行政へのオンライン申請
15. 光ファイバや5G※といった情報通信基盤の整備

※ ICT (Information and Communication Technology)

「情報通信技術」の略であり、コンピューターを使って人と人、人とコンピューターが通信する応用技術のこと。IT (Information Technology) とほぼ同義。

※ 5G

5Gの「G」は「Generation」の頭文字を取ったもので、「第5世代移动通信システム」の略称。高速・大容量、高信頼・低遅延、多数同時接続の三つが軸となり、社会に大きな技術革新をもたらすとされている。













最後までご協力ありがとうございました。ご記入もれがないか、もう一度確認いただき、同封の封筒（切手は不要です）に入れて、ご返送ください。  
また、ボールペンをご回答のお礼として同封しておりますので、ご笑納ください。

